研究タイトル：

乳がん研究と臨床応用の関係性分析



氏名：	岩佐はな子 ／ IWASA　Hanako	E-mail：	iwasa@tsuruoka-nct.ac.jp
職名：	助教	学位：	修士（薬学）

所属学会・協会：	日本薬学会
キーワード：	計量書誌学
技術相談 提供可能技術：	・文献計量学的解析 ・承認医療機器情報整理

研究内容：

乳がんは女性において罹患率の高いがんであり、診断技術や予後評価法の進歩により生存率は改善している。近年では AI を用いた画像診断や予後予測に関する研究が増加しているが、研究動向と臨床応用の関係は十分に整理されていない。本研究では計量書誌学的手法を用いて乳がん研究の動向を可視化し、AI 関連研究の発展と臨床応用との関係を明らかにする。

＜乳がん診断・予後研究の文献計量解析＞
主要文献データベースに収録された乳がん・診断・予後に関する論文を対象として、キーワード共起ネットワーク解析などを行い、研究分野の構造と変遷を可視化する。

＜研究動向と医療 AI 機器の比較＞
AI 関連論文の増加傾向と、承認された乳房領域の医療用 AI 機器の動向を比較し、研究活動と臨床応用のギャップを評価する。

提供可能な設備・機器：

名称・型番（メーカー）	